

副町長退任あいさつ

(前)小野町副町長 鈴木 慎也



町民の皆さま、2年間大変お世話になりました。この度、県に復帰することとなり、3月31日をもって副町長を退任いたしました。

平成26年4月から2年間、町民の皆さまには、公私とも様々な場面で一緒に過ごしていただき、また心温まる言葉やたくさんのご指導やご助言をいただきました。誠にありがとうございました。

大和田町長を先頭に町職員とともに、町民の皆さまからのご意見やご協力をいただきながら、副町長という立場で、まちづくりに携わることができましたことは、私にとって身に余る光栄であり、大変貴重な経験でした。もとより若輩の身であり、町民の皆さまの期待に応えることができなかったとは思いますが、全身全霊で職務に取り組んできたところです。

人口減少時代に入り、地方においては、地域経済の縮小とこれまで地域社

会を形成してきた様々な社会基盤の維持が困難になってきており、今後、少子化の克服や生産性の向上など社会・経済自体を変えることに取り組むことが喫緊の課題となっております。

町では、昨年10月に「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「結婚・出産・子育て・教育に楽しみやうれしさを実感できるまちづくり」「活気にあふれ、賑わいを実感できるしごとづくり」「新しいひとの流れづくり」「未来に向かって安全で安心して生活できるまちづくり」を基本目標に、人口減少対策を始め様々な課題に一つ一つ取り組んでおります。

どうか町民の皆さまには、大和田町長とともに、オール小野町、町民一丸となつて、「きらめく人と自然 あつたか小野町」の実現を目指していただくよう心からお願い申し上げます。

最後に、改めまして小野町の皆さまに感謝を申し上げます。なお一層のご多幸・ご健勝をお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。

副町長就任あいさつ

小野町副町長 阿部 京一



このたび私こと、去る3月29日、平成28年小野町議会3月第1回会議において、ご同意をいただき、4月1日付けで小野町副町長に就任いたしました。

小野町の振興発展のため、もとより微力ではありますが、誠心誠意全力を尽くしてまいります所存であります。

私は35年間小野町役場職員として奉職させていただき、この間7課にわたりさまざまな業務に携わってまいりました。

今後は永きにわたり行政で培ってきた経験を生かし、町民の皆さまの福祉の向上に努めてまいりますと存じます。

さて、町は現在「きらめく人と自然 あつたか小野町」を将来像として、これを実現するために、まち・ひと・しごと創生総合戦略や過疎地域自立促進計画に基づく事

業、さらに東日本大震災からの復興および原子力災害に伴う放射線対策事業などに取り組んでおりますが、喫緊の課題であります人口減少に歯止めをかけるための施策や豊かな心を育むひとづくり、さらに安全で安心して暮らせるまちづくりや地域資源をいかした魅力ある産業づくり、新たなコミュニティ構築によるふるさとづくりなど町が取り組むべき課題は山積しております。また本年は合併61年目を新しい第一歩として決意を新たに農商工の調和のとれた町づくりを「オール小野町」で積極的に進めてまいります。

私は前鈴木慎也副町長の功績を継ぎ、引き続き大和田町長のもと「笑顔とがんばりの町」をキャッチフレーズに「町民」「地域」が輝く元気な町づくりに向け、町民の皆さまと一緒に全力でがんばっていきたくと考えております。

引き続き皆さまのご指導とご鞭撻を心からお願い申しあげまして就任のごあいさつとさせていただきます。